

少しでも危険を感じたら 早めに避難を開始しましょう

今年も河川の出水期を迎えました。円山川の下流に位置する豊岡盆地周辺は緩やかな勾配のため、氾濫が非常に起きやすい地形です。また、全国的に「ゲリラ豪雨」と呼ばれる局地的で短時間に猛烈な雨が降る回数も確実に増えています。被害を最小限に抑えるため「自分たちの命は自分たちで守る」という心構えと日ごろからの準備、そして家庭や地域での連携と助け合いを、ぜひ、お願いします。

《問合せ》防災課 ☎ 23-11111



▲避難訓練

河川の排水ポンプを
停止することがあります

円山川の水位（立野水位観測所）が7・16mを越え、さらに上昇の恐れがある場合は、堤防の決壊を防ぐため、排水ポンプを停止します。その後、内水位が一気に上昇します。

出水期に『備える』ための
大切なポイント

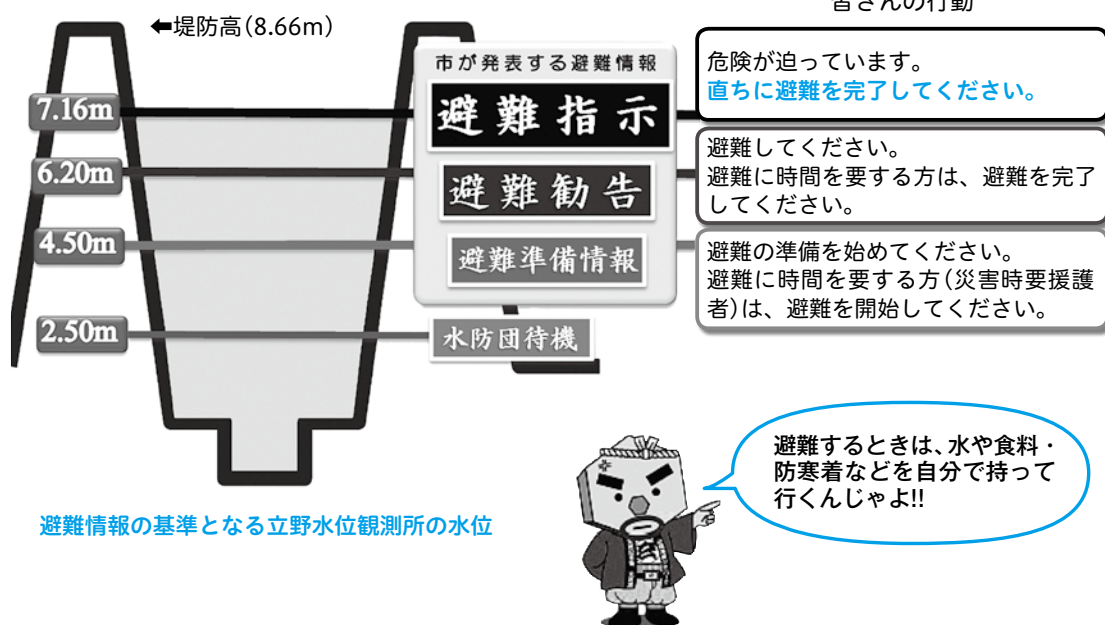
▼防災情報を確認する

市内の気象情報や雨量情報、河川の水位情報、その他必要な情報を自ら進んで入手しましょう。

○テレビ・ラジオ 台風などの進路予測、気象予報・警報などが入手できます。テレビのデータ放送が便利です（リモコンのdボタン）。

○防災行政無線放送 台風情報や市内の主な河川の水位情報、避難勧告等の発令情報などをお知らせします。

皆さんの行動



避難情報の基準となる立野水位観測所の水位

注意 !!

台風などの接近時に、河川や田畑の様子を見に行くことは大変危険です。絶対にしないでください。



▲災害時避難所標示板

す。聴覚障害のある方には、ファクスで放送内容をお知らせします(要申込み)。

○**とよおか防災ネット** 登録すると、携帯電話に災害時の防災行政無線放送の内容などが届きます。登録方法などは下記を参照してください。

※防災情報は、国土交通省や気象庁、兵庫県、市などのホームページでも入手できます。

▼**非常持ち出し品を準備する** いざというときに備え、各家庭で3日分以上の飲料水や食料、生活必需品の備蓄に努めてください。

▼**避難所を確認する** 市が指定する避難所に「災害時避難所標示板」を設置し

ています。あらかじめ、市防

災マップや市ホームページで、最寄りの避難所を確認し、実際に避難経路を歩いて確認しておきましょう。

▼**避難が遅れたときは、建物の2階以上へ!**

夜間や激しい降雨時、道路冠水時など、避難経路上の安全が確認できない場合は、指定避難所への移動は極力避け、自宅等の2階以上に緊急避難してください。

▼**災害時要援護者の避難に協力しましょう!**

災害時要援護者(高齢者や子ども、病気の方など)の避難は、地域みんなで協力し、安否確認や避難の呼び掛け、手助けをしましょう。

土砂災害から身を守ろう!

出水期には、集中豪雨や台風などの影響で、山間部などでは「土石流」「地すべり」「崖崩れ」が発生しやすくなります。少しでも異変を感じたときは、早めの自主避難をお願いします。

土砂災害の前兆現象の例

○急に川の水が濁る。
○裏山からの変な音(地鳴り等)や土くさいにおいがす



▲崖崩れ



▲地すべり



▲土石流

○崖から小石がパラパラ落ちる。

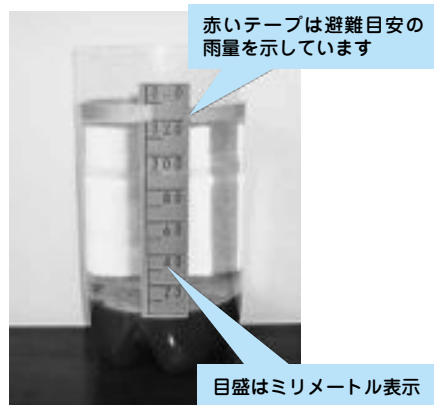
○崖の亀裂から水が噴き出す。

とよおか防災ネット(携帯電話メール)に登録しましょう

電話メールに登録すると、避難準備情報や避難勧告、避難指示などの防災情報メールが携帯電話に配信されます。屋外や車の中においてもリアルタ

簡易型雨量計を作ろう!

特に、土砂災害に警戒が必要な土地に住んでいる方は、雨量が120ミリメートルに達したら、自主避難の日安です。簡易型雨量計の作り方は、市ホームページを参照してください(「簡易型雨量計の作り方」で検索)。



登録方法

① toyooka@bosai.net宛てに空メールを送信してください。

または、下記QRコードを読み取り、空メールを送信してください。



②空メールを送ると、間もなく返信メールが届きます。

戸別受信機の定期的な電池の交換

防災行政無線の戸別受信機に電圧の低下した乾電池を入れたままにすると、乾電池の液漏れで、受信機が故障することがあります。いざというときに災害情報などを受信できるように、定期的な電池の交換をお願いします。

※空メールを送ったのに返信メールが届かない場合は、受信できるように携帯電話の設定をお願いします(携帯電話本体の操作に関しては、購入先の携帯電話会社にお問い合わせください)。